

JCS NEWS

日本チェロ協会会報 第2号 (1998年2月28日 発行)



会報第1号でお願いした、ロゴマーク決定のための投票にご協力ありがとうございました。1月末の〆切までに郵便、FAX、電子メールで71票(うち白票1票)が寄せられました。うち最多得票はC(投票のためにお配りしたコピーに振った記号)、次点はEでした。去る2月7日に開かれた第1回評議委員会で、この投票結果が報告され、Cを正式な日本チェロ協会ロゴマークとするこ

JCSロゴマーク決定!

会員の山口健一さんデザインによる

とが決定されました。製作者は愛知県にお住まいの会員、山口健一さん。決定の報に接して、電子メールでこんなメッセージを寄せてくださいました。「うれしいです。自分の考えたロゴが日本のチェロ協会で使われるなんて、信じられません。ステッカーが出来て、皆さんのお手元に届くのを楽しみにしています。」

「うれしいです。自分の考えたロゴが日本のチェロ協会で使われるなんて、信じられません。ステッカーが出来て、皆さんのお手元に届くのを楽しみにしています。」

カラー、単色いずれの印刷でも対応可能な形にすること、文字部分などへの若干の手直しをお願いし、ご覧のよ

うな仕上がりになりました。

早速このロゴマークをあしらった、J

C Sの会員証、ステッカー、公用便箋、

封筒などの製作にとりかかっています。

出来上がりをお楽しみに。

I

「チェロサロン」開催

「チェロを持って集まろう」を合い言葉に、「チェロサロン」を開いてみでは? 今後JCSがどんな活動を展開していくかが話題になった第1回評議委員会で、そんな提案がされました。会員同士の交流の場、JCSって何?を巡って意見を交わす場は必要、どうなっていくかは分からぬけれど、とにかく始めてみよう!というわけで、「JCSチェロサロン」がまもなくスタートします。JCSの日常的な活動のひとつに育てるべく、会員のみなさんの積極的な参加と協力をお願いいたします。

最初はとにかく評議委員が「初めの一歩」を踏み出そう、というわけで、しばらくは委員が持ち回りで、サロンの主宰をいたします。サロンの「亭主」がそ

第1回評議委員会より

の日の内容を考えるのですが、基本は「チェロを持って集まろう」ですから、みんなで合奏することは必須アイテム。演奏曲は事前に会報などでお知らせし、楽譜の手配は事務局がお手伝いします。もちろんサロンですから茶菓付きです。差し入れ、持ち込み大歓迎。

楽しいおしゃべりの時間ももちろんですが、若手有望株の演奏、アマチュアのためのチェロクリニックなど、いろいろな可能性を持つ「サロン」に出来ればと考えています。

今のところは、東京中心の開催になってしまうのですが、徐々に拠点をひろげていきたいと思います。第1回目は5月下旬頃、最初のサロン主宰者は倉田澄子さんの予定です。詳しくは追っ

てお知らせします。こんなことをしたい、こんなアイディアがある、という方はどしどし事務局までお寄せ下さい。

なお、プレ「チェロサロン」として、来る3月29日、バーナード・グリーンハウスさんのチェロマスタークラス終了後、彼を囲んでの懇親会を開きます。本号のインタビューにもあるように、アメリカ合衆国初のチェロ協会の創設メンバーだったグリーンハウスさんから直接、チェロ協会を100倍楽しくする方法や師カザルスの話などを聞くチャンスです。マスタークラスと同様、こちらにも奮ってご参加ください(マスタークラスの詳細は、「トピックス」参照)。

第1回評議委員会抄録

1. 評議委員、会計監査の役員人事承認(会長一任の人事について)
 - ・設立総会で会長一任となった役員人事は下記の通りとする(省略)。会員には、第1号会報にて既報。
2. 協会ロゴマーク投票結果およびロゴマーク決定
 - ・ロゴマークの投票結果(有効70票、白票1票)

A, 10.3 B, 4.8 C, 22.3 D, 1
E, 12.5 F, 6 G, 3 H, 1
I, 5.3 J, 1.3 K, 1.3

※投票数中、0.5は2つ選んだ人の1票を、0.3は3つ選んだ人の1票を分けたもの。
・上記投票結果を受け、Cに決定。正式には第2号で発表。

3. 会報誌の内容、会報誌名について(「トピックス」参照)

4. 第1回総会について→日程、場所、会員への告知方法などを確認
5. JCSで行う事業について
 - ・名簿作成→遅れているが、2月末現在で締め切り、4月はじめに会員へ届ける
 - ・日常的活動、その他の活動→「チェロサロン」、今後のマスタークラスの可能性などを検討

● 連続特集・世界のチェロ協会 第1回

バーナード・グリーンハウス アメリカ・チェロ協会 事始め

昨年12月初旬、マサチューセッツ州ケープコッドにあるグリーンハウスさん宅を訪れ、アメリカのチェロ協会の活動の様子などを伺いました。

——アメリカ最初のチェロ協会であるニューヨークチェロ協会創設者のひとりでいらっしゃるわけですね。

グ：ええ、名を連ねています。チェリストが一緒になって、お互いに連絡し、チェロやそのレパートリーについて話し合うことが出来るように。まず、8人で始めました。最初の会合があったのは確か1954年かな。第1回総会があったのは55年です。私が初代会長でした。とても面白いものになりました。当時のアメリカで最良のチェリスト達が何人も顔を揃えていて・・・レナード・ローズ、ハーベイ・シャピロ、ダニエル・セーンバーグ、ヤーノシュ・ショルツなど。小さな集まりでしたが、そんな人達が創設グループとなったのです。ひとたび協会として組織が出来、この協会の目的などを書き連ねた規約が決まれば、あとはどんどん増えていきました。最初の年で50人くらいだったかな。それから次第に増えていって、400人くらいにまでなりました。

協会ができた頃アメリカ東海岸全体で、チェロの生徒は150人から200人に満たなかったと思います。今では何千人といいますからねえ、驚くべき数のチェリストが(笑)。その多くがチェロ協会に加盟しています。今では、全米各地にチェロ協会があります。

——どうして皆さんはチェロ協会というものを創ろうと思われたのですか。

グ：それはね、チェリストってのが他とまるで違っているからですよ(爆笑)。

——どういう意味ですか、それは。

グ：だってね、10人のヴァイオリニストが集まれば問題が起きるだろう(再度爆笑)。ピアニストにもないね。でも、チェリストはお互いに話すのが好きなんですよ。楽譜や楽器の扱いをめぐる



問題、レパートリーなどについて議論しあうのが好きなのです。チェリストは、器楽奏者としては仲が良い方でしょう。そんなわけで、一月に一回どこかに集まって、座っていろいろ話をしたり、肩をたたき合ったり、まあホントに君はわざわざこんなトーンでもない楽器を扱うことになるなんてねえ、なんて(笑)気楽な話をする機会があれば良いと思ったのです。それがそもそも考え方だった。で、なかなか上手い具合に行つたのです。それで、まるで伝染病みたいに瞬く間に全米に広まってしまった(笑)。サンフランシスコ、アリゾナ州フェニックスなどなど、たくさん組織されました。やっと日本にも出来たなんて、とても素晴らしいことです。日本のチェリストの皆さんも、チェロ協会でのミーティングを楽しんでいただると嬉しいですよ。なにしろチェリストは他と違うからね(笑)。

——チェロ協会の主な活動なんですが、かつてはどんなものであり、今はどんなものなのでしょうか。

グ：もう長年コンクールを続けています。プロフェッショナル奏者のキャリアを作るためのもので、若い人を助けるのが目的です。ピヤテゴルスキイがその賞のためにお金を寄付したのです。ピヤテゴルスキイ賞ですね。あの賞は何年もチェロ協会を通して送られている

のです。グリー・ホフマンやレスリー・パルナスとかは、チェロ協会からのピヤテゴルスキイ賞を受けています。それにチェロ協会がその賞を審査する6人の審査員を選んでいます。

それから複数のチェロによる演奏会などをやりました。ロストロポーヴィチが来て14人のチェリストと共に演したりとか。特定の誰かのためにやるのでなく、チェロそのものを啓蒙することが目的です。作曲家に曲を委嘱したこともありました。

ヨーロッパから訪れているチェリストを招いて会合を開いたこともあるし、リサイタルを主催したり、ヨーヨーマ、ゲリンガス、あらゆる偉大なチェリストがニューヨーク・チェロ協会でマスタークラスを開いています。そんな風にして同業者と知り合うことが出来るのは、とても嬉しいものです。東京に行くチェリストは、誰であれチェロ協会と若いチェリストのために公演したり、話をしたり、マスタークラスをすることが嬉しいだろうと信じています。

——楽器そのものについては何かおやりでしょうか。

グ：有名な人を招いて、どうやって楽器の手入れをしたら良いかの講演をして貰ったりしています。サッコーニやフランスのレニー・モレールなども来ています。とても大きな部分ですね。それから健康面の問題も重要なテーマです。チェロをどうやって運ぶかとか(笑)、航空会社とどう交渉するかなどは容易なことではないし。パリではチェロを車内にいれたくないと、タクシーに乗車拒否されたこともありますよ。パリはいつも大変なんだ。

——そういうときは、これはいくらするか知ってるか、って言えば良い。

グ：そんなこと言ったら、5倍もふっかけてくるよ(笑)。

——最後に日本チェロ協会の会員に何かメッセージをいただければ。

グ：日本チェロ協会のプランを耳にし

て、とても喜んでいます。どうやって組織をつくるか、どうやって例会など日常的活動を行っていくかなど知恵をお貸しすることが出来れば嬉しいのですが。私が行ったときには誰かと話をして、いろいろ考えてみるお手伝いもしましょう。

——グリーンハウスさんのマスタークラスが、実は最初の大きなイベントなのです。

グ：私はニューヨークの協会をスタートさせて、今度はまた東京の協会をスタートさせることができることが出来るのですね(笑)。

——学生とのマスタークラスが、チェロ協会の一番興味深い活動になると思います。

グ：そうでしょうね、私達の場合もそれが主要な活動でしたから。私もNYチェロ協会のためには随分やりましたよ。ヨーロッパから来たチェリストは誰であれニューヨークでマスタークラスをして貰いました。

——その場合、チェロ協会がその方をお招きするわけですか。

グ：そうです。その際にはギャラはありません。招待費があるだけです。お金の問題じゃなく、あくまでも仲間の、友達のチェリストのためですからね。ちゃんと東京の協会が出来れば、東京に演奏しに来たチェリストがゲストに迎えられて、楽しい一晩を持つことが出来るでしょう。演奏はするにしても一晩のものではなく、短いちょっとした演奏をするくらいですね。その後でお茶会みたいな社交イベントをする。とり囲んで話をする、みたいな。その際にはあくまでも個人が基本です。そういう風にすれば、東京で演奏する偉大なチェリストは来てくれるでしょう。

私達がニューヨークでやったのを真似する必要はない。いろいろなやり方はあるでしょう。重要なのは、アーティストをひとつに纏まらせてことです。

——じゃ、あとは東京で続けましょう。

グ：そうしましょう。何といってもチェリストは話し好きですから(笑)。

帰りのバスの時間が迫っていて、これまで切り上げねばなりませんでしたが、続きは3月29日マスタークラスの後の懇親会でじっくり伺いましょう(インタビュー／箕口)。

トピックス

○バーナード・グリーンハウス マスタークラスのお知らせ

ボザール・トリオの創設メンバーで、カザルスの愛弟子であったバーナード・グリーンハウスさんが今年3月に来日、奈良と東京で公開マスタークラスを開催します。

奈良／3月23日(火)18:30 秋篠音楽堂 チェロマスタークラス 受講者：岡尾有紀(ベートーヴェン／ソナタ第3番第1楽章)、酒井直(ドヴォルザーク／協奏曲作品104第1楽章)、福野桂子(ブラームス／ソナタ第1番)

入場料：一般 1500円、学生 1000円(高校生まで)※JCS会員は無料。当日受付で仮会員証をご呈示下さい。

東京／3月29日(日)14:00 ヴォーリズホール(お茶の水スクエアA館3F) チェロマスタークラス 受講者：(未定) 3月30日(月)19:00 ピアノトリオマスタークラス いずれも入場無料(入場整理券はJCS事務局またはカザルスホールチケットセンターに申し込み) ※3月29日には、マスタークラス終了後、同じ会場でプレ「チェロサロン」を兼ねた、グリーンハウスさんを囲む懇親会をいたします。

○グリーンハウス コンサート 会員優待割引のお知らせ

3月28日(土)19:00 カザルスホールで行われる「バーナード・グリーンハウス コンサート」(詳細は同封チラシをご覧下さい)を、JCS会員に限り、一人2枚まで、5%割引いたします(前売り分に限らせていただきます)。取扱はカザルスホールチケットセンター(03-3291-2525)のみ。申し込みの際は、最初にJCS会員であること、会員番号と名前をはっきり伝え下さい。

○カザルス没後25周年記念コンサート(500人の チェリストによる)の会場について

前号でお知らせした、「カザルス没後25周年記念コンサート」の会場について、かなりのお問い合わせをいただきました。設立総会での説明では千葉県の会場でしたが、その後、神戸ワールド記念ホールに変更になっております。記事の中での説明が不十分だったことをお詫びいたします。詳細は同封のチラシをご覧下さい。

○会報誌タイトル決定

会報誌のタイトル案をたくさんお寄せください、ありがとうございました。どれも捨てがたい魅力があったのですが、第1回評議委員会でも話し合った結果、内容を端的に表している「JCS NEWS」に決まりました。提案者は堀内純一さん。NewsがいつもNewであるように、みなさんの積極的な情報提供と投稿をお待ちしています。

● チェロ作品原典・文献研究

チャイコフスキー／ペツツォ・カプリチオーソの 原典版について

酒 井 淳（在パリ・学生会員）

Kalmus 社から出ているチャイコフスキー『チェロとオーケストラのための作品全集』は、ロシアで出版された自筆譜をもとに作られた版のコピーで、大変興味深い。その中で「ペツツォ・カプリチオーソ（カプリッチョ風小品）」は、「ロココ風の主題による変奏曲」ほど現在よく使用される版とかけ離れてはいないが、ニュアンスやフレージングの指示で、よりチャイコフスキーらしく、なるほどと思う箇所がいくつあった。

- 9小節1拍目 sforzando
- 20小節 チェロ・パートに cresc.
- 33～34小節 andante con moto でより弾けると思われるフレージング
- 37～40小節 これぞ、待ってました、チャイコフスキー独特のアーティキュレーションの点（・）が発覚。
grazioso に弾くためには見逃せない。さすがの指示（譜例1）
- 49～64小節 ここも点（・）のおかげで、彼の感じたフレージングとテンポをより明確に感じ取れる（譜例2）
- 66小節2拍目 >（アクセント）
- 73小節から カデンツアが違って良い…彼の想像力はあの程度ではないと、前から思っていた（譜例3）
- 75小節 2拍目から ritenuto が書いてある。fis の回数ももう一つ多い。オーケストラのかみあいが良くなる。
- 85小節 2拍目の頭にオーケストラはバスを弾いていない—これは彼のさすがな音楽的配慮だ。いつも2拍目にバスがあるといい所なのに、ここでフレーズが終わってしまう恐れがある。ないとチェロがより自由に音楽的にフレーズを続けて、fortissimo にもっていくことが出来る。
- 92小節 Ritenuto やはり…
- 134～142小節 譜例4。142小節にテーマが戻ってくる方がやはりロジカルな気がする。
- 原典版150小節（他の版では151小節） meno —この指示が抜けていると絶対おかしく聞こえる（譜例5）
- 173小節～ カデンツアが異なる
- 185小節 85小節と同じ
- 200小節 レ・ド#・レ・ミ・ファ#・ソ・ソ#・シ#・シ・ド#・レ・ファ#/ [8va] シ・ド#・レ・ファ#
- 204小節 200小節と同じ（最後の音はミ）。この方がロジカル。

● 譜例1 33～40小節



● 譜例2 49～52小節



● 譜例3



● 会員主催・関連の演奏会情報

() 内は情報提供した会員

○13人のアマチュア・チェロ奏者による演奏会

3/22(日) 1時半 三鷹市芸術文化センター 曲: ショパン/ソナタ、レー
ガーノン/組曲第2番、フランク/ソナタ、
フォーレ/ソナタ第2番 他 出演:
APA(エイパ) Vc の会 メンバー
問: Vc の会監事 白田正子 047
1-439752(三木隆二郎)



メッセージ: 収容人数が200名のホー
ルですので、アマチュアのチェロ演奏に
ご興味のある方は、是非足をお運びく
ださい。

○震災孤児のためのチャリティコン サート・島 雅昭チェロリサイタル

4/4(土) 6時半 なるお文化ホー
ル(西宮市古川町1-12) 曲: ヴィ
ヴァルディ/ソナタ第5番、バッハ/無
伴奏組曲第2番、フォーレ/悲歌、シ
シリエンス、サン=サーンス/アレグロ・
アパショナート、白鳥、グラズノフ/ス
ペインのセレナーデ、吟遊詩人の歌、
ポッパー/ガヴォット、ハンガリー狂詩
曲 問: 島 雅昭 0798-51-
3941



メッセージ: 阪神大震災以来3年、両
親のどちらかを亡くした子供たちが
500人以上、両親を失った子供たちが

100人以上いるとのこと。5人の孫を持
つ身として、同じ年頃の子供たちが
被った心の痛手を思うと坐視に忍び
ず、微力ながらささやかなコンサートを
計画しました。

○“アンサンブル・チェリシム”ーパリ 発・10人のチェリストたち 第2回 日本公演

4/14(火) 7時 名古屋・愛知県芸
術劇場小ホール、4/16(木) 7時 東
京・紀尾井ホール、4/20(月) 6時45
分 高崎・高崎市文化会館、4/22
(水) 7時 福井県立音楽堂 問: 室内
樂のタベ事務局 03-3428-0
010(横手協子)



M-D. テイロウ氏によって才能を見
出された10人のチェリストたち。第2回
日本公演は、フランス年にちなんだ J.
フランセの作品やヴィラ=ロボスの作
品を演奏。

○成田フィルハーモニー管弦楽団第1 4回定期演奏会

4/26(日) 2時 ふれあいプラザさ
かえ文化ホール 曲: ドヴォルザーク
/チェロ協奏曲、チャイコフスキイ/くる
み割り人形組曲 指揮: 加宮令一朗
チェロ: 上森祥平 問: 成田フィル
0476-26-4793(小倉千秋)

○“The Cello”ー東京藝術大学学生 によるチェロアンサンブル #8

5/8(金) 7時 カザルスホール、
5/10(日) 2時 京都コンサートホー
ル(小) 曲: バッハ/ブランデンブル
ク協奏曲第6番、クレンゲル/讃歌、フ
ランセ/朝の歌、ピアソラ/オブリビヨ
ン、アディオスノニーノ、他、ヴィラ=ロ
ボス/ブラジル風バッハ第1番、他
問: 徳澤 03-3386-0542
(西谷牧人)



メッセージ: 2年に1度カザルスホー
ルなどで行ってきた我々東京芸大生の
チェロアンサンブルコンサート「Th
e Cello」も今回第8回目を迎
えることになりました。前回一昨年5
月は、カザルスホールがほぼ満員。今
回は少し調子に乗って、京都でもコン
サートを行います。

○東京藝術大学奏楽堂開館記念演奏会 シリーズより 室内楽演奏会・2

～金昌国プロデュース

5/15(金) 19時 東京藝術大学奏楽
堂 曲: シューベルト/弦楽五重奏曲
他 入場無料(要整理券) チェロ:
河野文昭、窪田亮、ヴァイオリン: 岡山
潔、澤和樹、ヴィオラ: 菅沼準二、他
問: 東京藝術大学音楽部 03-56
85-7700(河野文昭)

● 譜例4

● 譜例5

★
メッセージ：東京芸大の新奏楽堂開館の記念シリーズです。4／28～6／6、オペラ、オーケストラ、邦楽、室内楽などさまざまな演奏会が行われますので、ご興味のある方は問い合わせてください。

※事務局から：会員主催・関係の演奏会情報を寄せください。出来れば、短いメッセージ付き。ジャンルは問いません。次号（6月）の情報〆切は4月24日、6月6日以降の公演をお願いします。

● その他の演奏会情報

○東京交響楽団から～チェロ協奏曲が聴ける今年の定期演奏会

問：TOKYO SYMPHONY
チケットセンター 03-3369-1661
<サントリーホール 第450回定期演奏会>
7/15(水) 7時 曲：スマタナ／交響詩「高い城」、マルティヌー／チェロ協奏曲第1番、ドヴォルザーク／交響曲第

7番 チェロ：藤原真理、指揮：P.フェラーネツ
<東京芸術劇場シリーズ 第41回>
11/7(土) 6時 曲：シベリウス／交響曲第7番、チャイコフスキー／ロココ風の主題による変奏曲、バルトーク／管弦楽のための協奏曲 チェロ：スティーヴン・イッサーリス、指揮：P.ヤルヴィ

● コンクール情報

第11回国際J.S.バッハコンクール ライブツィヒ（チェロ部門）

開催地：ドイツ・ライプツィヒ
開催期間：1998年6月30日～7月11日
応募資格：1966年7月11日以降に生まれた独奏者、国籍不問
応募〆切：1998年3月15日消印有効
※〆切が迫っています。興味のある方は至急JCS事務局にお問い合わせ下さい。テープ審査はあります
せんが、指導教師の推薦状、写真などが必要です。

第8回日本室内楽コンクール（チェロ／ピアノ部門）

開催地：東京・パリオホール
開催期間：第1次予選／1998年5月30日、第2次予選／6月6日、本選／6月7日
応募資格：1966年4月1日から1980年3月31日に生まれた者、国籍・学歴不問
応募期間：1998年4月1日～30日
※詳細は（財）日本音楽教育振興会 03-3816-6711 にお問い合わせください。応募要項
はJCS事務局にもあります。

第2回アントニオ・ヤニグロ国際チェロコンクールジュニア部門

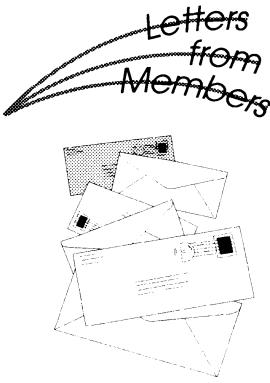
開催地：クロアチア・チャコヴェチ市
開催期間：1998年9月1～6日
応募資格：1979年以降に生まれた者、国籍不問。生年によって、4つのカテゴリーに分かれる
応募〆切：1998年6月15日必着
※応募要項はJCS事務局にあります。詳細はお問い合わせください。

第3回全日本ビバホールチェロコンクール

開催地：兵庫県養父郡養父町・ビバホール
開催期間：1998年7月22～26日
※応募要項の請求、応募資格などの詳細はビバホール 0796-64-1141 にお問い合わせく
ださい。JCS事務局にも要項を用意しています。

第9回札幌ジュニアチェロコンクール

開催地：北海道札幌市・札幌パームホール
開催日：1998年8月2日（日）
※応募要項は4月に発表予定です。詳細はJCS事務局にお問い合わせください。



Letters from Members

会員からのお知らせや仲間募集などの呼びかけ、個人消息などを載せるコーナーです。掲載希望の方は、事務局宛お送りください（手紙、FAX、電子メール也可）。

○ 三木 隆二郎 (R-001／光が丘管弦楽団) APAの「チェロの会」って何だろう？

「APA」という団体名を聞かれたことはありますか？

「ピアノ伴奏者をみつけたい、ピアノトリオのチェロをみつけたい、カルテットをやってみたい、転勤先で仲間がない、アンサンブルのレッスンを受けてみたい。」こうした希望を持った人たちにより APA は1974年に設立されました。

1100余人の詳細な「会員名簿」を有し、年4回の「会報」発行、各地域の「合奏例会」や「ミニ発表会」、さらに100人以上の会員が楽器持参で集まる全国規模の「公開レッスン&コンサート」(今年は2月8日に埼玉芸術劇場にてゲスト・講師として「岩崎淑と仲間たち」をお迎えして行いました)、やはり100人は集まる避暑地での「音楽祭」などがあります。現在の会員構成を楽器別で分類

すると、チェロはバイオリン、ピアノに次いで多く171名もあり、チェロだけの集まりを年1回、発表会形式で行っており、この会を「Vcの会」と称しております。

私自身は10年近く東京都練馬区の光が丘管弦楽団というアマチュア室内管弦楽団に所属しており、アンサンブル仲間には困らなかったのですが、ソロでの発表の場としてこの「Vcの会」という活動を知ってから、是非参加したいという思いで APA に加入したというわけです。なかなかアマチュアにとつて本格的なホールで、ピアニストとたつた二人でステージに登場して、15分間とはいえ、自分の演奏を人に聴いてもらえるというのは大変貴重な機会だと思います。

ですから私も最近は、毎年一曲チェロソナタを1年がかりで勉強するため、大学卒業以来絶えて久しかったレッスンも受けようという思いがつい、日本チェロ協会(JCS)に加入しよう

と思った動機も実は、今までステージでしか接する機会のなかったプロの方からのレッスンの機会を得られるのではないか、という期待があったのも事実であります。

ともあれ、たまたま今回私は会員番号N o.1という名誉を偶然にも頂戴し、そのこともあって会計監査という大役も仰せつかったので、職業演奏家の方々には、ぜひともアマチュアチェロ奏者の生態を少しでもご理解いただきたいと思いますし、また APA の「Vcの会」でも JCSへの入会者を少しでも多く募ろうと思っており、協会の会則にある「プロ・アマチュアを問わずチェリストの親睦を図る」という会の目的に添えるよう努力したいと思っております。

7

○ 鈴木 協子(R-039)

私の住む向島や隅田川を隔てた浅草には、いわゆる和菓子の名店があります。先頃ある方からおいしい栗饅頭をいただきました。近県に住む人で仕事で近くに来ると買っていくそうです。翌日母とふたりで所番地を頼りに行ってみました。想像していたよりも安いので、しこたま買い込んでいると、奥からご主人がにこやかに出てきました。店に来た経緯を話しているうちに、小さなテーブルに濃いめのお茶と売り物の桜

餅を出してくれました。四方山話に花が咲いた後、自家用にも少し買い求めて家路につきました。

私の場合、税理士という職業柄、原価は少なくとも内容のある仕事をして喜んでもらいたいと思います。あのお店の人たちは手間賃という発想よりも、おいしいと喜んでもらえることに職人としての幸せを感じるのでしょうか。

ところで個人事業者のみなさんにとっては、毎年3月の申告は頭痛の種ではないでしょうか。良心的な会計人ならば、それぞれの状況に合った方法

を考えながら節税に努力してくれると思います。一度きちんと専門家のアドバイスを受けられることをお勧めします。私自身、学生時代にチェロの先生に教えていただいて、今日の自分があると思っていますのですから。

事務局から

第1回総会について

第1号の堤剛会長あいさつにもありましたように、1998年6月16日(火)19:00より、第1回総会を開催いたします。どうぞ予定にお加えください。詳細は4月中旬頃ご案内の手紙を郵送いたします。

正会員番号混乱のお詫び ／名簿・会員証の送付

会員のかなりの方から、「正会員番号は、Oで始まるのが正しいのか、Rで始まるのが正しいのか」というお問い合わせをいただきました。設立総会以前に申し込まれた方の仮会員証がOで始まっていたため、住所シールの番号との不一致をご指摘下さったものです。これは事務局の完全なミスで、R(レギュラー)で始まる番号が正式です。要らぬ混乱を起こし、大変申し訳ございませんでした。なお、ロゴマークも決まりましたので、4月初めには、協会名簿と一緒に、会員証もお送りいたします。もう少々お待ち下さい。

チエロ関連情報大募集！

各地のチエロコンサート、会員主催・関連演奏会、コンクール、マスタークラス、初心者向けコース、講習会、楽器・関連イベント、その他チエロに関する情報をお待ちしています。会報誌および開設予定のホームページで紹介します。日程、場所、主催者、連絡先、主な内容、紹介文をまとめ、情報〆切日までに事務局へお送り下さい(郵送、またはFAX 03-3293-5257、Eメール QGA01776@niftyserve.or.jp)。

次号の情報〆切は、4月24日(金)。6

月6日以降のイベントを紹介します。今後の発行スケジュールは下記の通りです。

	原稿・情報〆切	発送作業	掲載情報
98年6月号	98年4月24日(金)	5月30日(土)	98年6月6日(土) 以降
98年9月号	98年7月31日(金)	8月29日(土)	98年9月5日(土) 以降
98年12月号	98年10月30日(金)	11月28日(土)	98年12月5日(土) 以降
99年3月号	99年1月29日(金)	2月27日(土)	99年3月6日(土) 以降

会員からの投稿大歓迎!!

本号でもいくつか掲載しましたが、チエロ作品小論や演奏会の感想、グループの紹介、仲間集め、個人消息、チエロよもやま話等々ありましたら、ぜひお寄せください。会報はまだまだ発展途上、あなたの投稿が新コラムの発端になるかも。

ボランティア、これも大募集！

兼業農家ならぬ兼業事務局は、協会の様々な業務をお手伝いください。方々を必要としています。不定期でも結構です。詳しくは事務局・箕口(03-3295-7586)まで。

・会員事務ボランティア

週1回～月1回程度、午後ないしは夜1,2時間／会員入会事務、諸経費の伝票処理／経験問わず／コンピュータ作業の経験あれば大歓迎！※夏・秋公演の準備もあって、事務局はすでにパンク寸前！すみません、誰か助けてください！！

・会報発送作業ボランティア

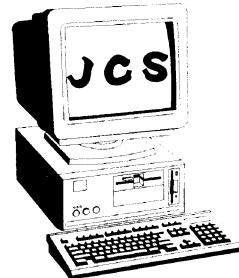
月1回、月末の土曜日／会報誌の発送作業(タックシール印刷、折り、封筒詰め、のりづけ)／経験全く問わず
※次回発送作業は5月30日(土)

・会報誌記者ボランティア

B.グリーンハウス マスタークラス取材記者募集！奈良と東京で行われるマスタークラスの様子をレポートしてくださる方、事務局までご連絡ください。どちらか一方のマスタークラスを聴講できる方に限ります。

不用のパソコン、 どこかにありませんか？

前号に引き続きのお願いです。買い換えなどで引退するものがあつたら捨てる前にご一報を。取りに行きます。Windows 95が動くものでお願いします。



編集後記

眠いです。今回1号と2号の間が1ヶ月くらいしかなく、原稿作成が「真夜中の作業」となっています(あれ、なんだか「音楽の友」の後記に似ている)。それにしてもこの短期間に、本当に多くの方から情報をいただきました。今後も「チエリストのための『ぴあ』」(情報満載、読んでも面白い)をめざしていきたいので、いろいろなニュース、情報をお送り下さい。ところで、事務局ボランティアは本当に切実な問題です。比較的公演が少ない冬ですらこの状態ですから、秋は完全にパンクするのが目に見えています。クラシック音楽の「現場」が隣でフル回転している事務所を眺めついでに、お手伝い下さると嬉しいです。将来この世界で生きていくことになる音大の学生さん、社会見学しにきませんか？(み)

日本チエロ協会会報 JCS NEWS 第2号

【発行日】1998年2月28日

【発行所】〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-6
お茶の水スクエアA館 カザルスホール企画室・アウフタクト内

日本チエロ協会

電話 03-3295-7586

FAX 03-3293-5257

E-mail:QGA01776@niftyserve.or.jp

【発行人】堤剛(日本チエロ協会会長)

【編集】日本チエロ協会事務局

【編集協力】リュウカンパニー